

令和7年度自主防災連絡協議会 要望用紙（提出用）

組織名：

1 避難訓練用資機材

避難訓練等の取組を支援するため、予算の範囲内において訓練で使用する防災資機材の配布をします。

※配布までの流れを十分ご確認の上、要望いただきますようお願いいたします。

○資機材配布の流れ

1 要望用紙の提出

※〆切 6月6日（金）

- ・資機材配布の要望がある自主防災組織は、下記（資機材一覧表）から希望品目を選択し、以下の調査票へ資機材名、個数及び希望順位を記入してください。

2 決定通知・配布

※9～10月頃（予定）

- ・要望調査に基づき、配布数量等を決定し、各組織にお知らせします。
- ・配布時に資機材の受領書を提出していただきます。

※例年提出いただいている訓練計画書は令和7年度から提出不要としますので、各自、配布後に訓練実施をお願いします。

3 訓練実施結果報告書の提出

※〆切 1月下旬（予定）

- ・配布された資機材を使用した避難訓練を実施してください。
- ・訓練実施後は訓練実績報告書と写真を添付して提出してください。

※実績報告は訓練人数や資機材を使用したことが分かるような写真等を添付してください。（配布した資機材を使用しての訓練が確認できない写真は認められない場合があります。）

資機材名	個 数	希望順位

～資機材一覧表～

資 機 材 名	
避難所運営用	テント（3×6m）、毛布、簡易ラジオ、発電機、蓄電池（ポータブル） 防災用バンダナ（聴覚障がい者用）
救出救助用	スコップ、一輪車、ヘルメット、救急箱
避難誘導用 避難運搬用	トラロープ、電池メガホン、標識板、強力ライト 折りたたみ式リヤカー、車いすけん引式補助装置、担架
給食給水用	給水タンク
そ の 他	簡易ダンボールトイレ、土のう充填用スタンド

※当事業は岡山県の補助事業で実施しており、一覧表以外の資機材については基本的に配布することができません。ただし、避難訓練に使用する資機材の場合、上記一覧表以外の資機材が認められる場合がありますので、提出前に個別にご相談ください。

※高額な資機材については基本的に未配布の組織や過去の配布実績を考慮し選定を行います。

※配布後の消耗品（電池・ガソリン等）、維持管理に係る経費は自主防災組織の負担となります。

2 自主防災組織用倉庫

自主防災組織に配布している資機材の保管用倉庫を配布します。（5地区）

※配布までの流れを十分ご確認の上ご要望いただきますようお願いいたします。

○倉庫の仕様

サイズ（外寸）：w 1 3 6 5 mm×H 1 9 0 6 mm×D 7 7 4 mm程度

サイズ（内寸）：w 1 2 8 9 mm×H 1 8 3 2 mm×D 6 0 7 mm程度

床面積：1. 0 1 m²（0. 3 1 坪）程度

設置方法：コンクリートブロックアンカー止め

※外観、寸法等の詳細は資料P 2 4，2 5を参照してください。

○倉庫配布の流れ

1 要望用紙の提出

※〆切 6月6日（金）

- ・倉庫設置の要望がある自主防災組織は以下に記入してください。

※過去に配布実績がない組織を優先的に配布しますが、市内組織全体の要望把握のため、配布を
要望される組織は提出をお願いします。

※岡山県が実施する孤立集落支援対策事業の活用を予定しているため、孤立集落を優先して選定
する場合があります。（県事業の詳細が未確定のため決定次第、判断材料とします。）

2 選定・決定通知

※8月頃（予定）

- ・要望調査に基づき、倉庫配布先を決定し、各組織にお知らせします。

3 現地確認

※9月頃（予定）

- ・倉庫設置箇所等について現地確認を行います。

※現地確認は自主防災組織の会長等に立会いをお願いします。

4 倉庫設置

※11月～12月（予定）

- ・倉庫設置

※設置は市が選定した業者が行います。検査後（設置後約2週間後）に鍵をお渡しします。

○倉庫配布を

☐希望する

☐希望しない

設置予定場所	(例：〇〇公会堂広場：笠岡市笠岡〇〇-〇) ※番地が分からない場合は位置図等を添付してください。
設置予定場所の種別	☒ を付けてください。 ☐ 公共施設 ☐ 私有地→私有地の場合、所有者との事前協議 ☐ 済 ☐ 未 ※注）事前協議とは口頭での協議を含みます。正式には相手 方と書面で手続きをしていただきます。 (別途、危機管理課から手続きについてはお知らせします。)
その他要望事項	

3 緊急告知FMラジオ

テレビ、ラジオ、携帯電話等の災害情報収集手段をお持ちでない方を対象に、自主防災組織を通じて緊急告知FMラジオ（以下、ラジオという。）を配布することにより、情報弱者の方の支援を行います。

- ・自主防災組織で地区の要望等を取りまとめの上、希望個数の記入をお願いします。
- ・ラジオの受信状態が悪い地区において、②かさおか放送分波器及び③アンテナ線（5m）を個々に接続することにより、受信状態を改善することができます。受信状況が悪い場合、各地区に配布しているラジオの受信状態をご確認のうえ、必要個数を記入してください。
- ・受信状況については、ラジオの設置場所を窓際等へ移動させることで改善されるケースも多くありますので、併せてご確認ください。

① 緊急告知FMラジオ	個
② かさおか放送分波器	個
③ アンテナ線（5m）	個

4 防災士受講（11月頃 浅口市で開催予定）

防災士は、地域において共助のリーダーともなる存在で、防災と減災（災害による損害を軽減させる）の役割を担うための資格です。防災に関する知識と技術を持って、防災と減災に大きな役割を担い、自主防災組織をサポートするなど、地域の防災リーダーとしての活躍が期待される資格です。

- ・笠岡市は取得に係る費用の全額補助を行っています。
- ・取得を希望される方を地区で取りまとめの上、記載をお願いします。
- ・各地区の過去の受講状況、年齢等を考慮して受講者を決定するため、受講希望に添えない場合もございます。
- ・講座は2日間実施され、試験に合格し、認証登録申請をした後に防災士として認定されます。
- ・認証登録申請時に救急救命講習の修了証が必要となります。受講者は各自で、消防署や日本赤十字社で救急救命講習を受講いただくようになります。（受講者には別途お知らせします。）

受講希望者氏名	住 所	電話番号
		携帯電話番号

5 地区防災マップ作成支援事業（3時間／回 2回実施）

ワークショップ形式で地域の皆様にお集まりいただき、地域の危険箇所や防災マップに記載する内容を議論しながら地区版の防災マップを作成する事業です。専門業者に事業を委託して実施し、作成後は地区に完成したマップをお渡しするようになります。実施に当たっては自主防災組織に参加者の取りまとめや実施会場の確保、完成マップの配布をお願いするようになります。

基本的に年1組織のみ実施となり、申込組織が複数ある場合は選考となりますので、御了承ください。

○地区防災マップ作成支援事業を	☐ 希望する ☐ 希望しない
-----------------	---